

ご存じですか？

国民年金

保険料免除制度

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。

保険料を納め続けることで、受給資格年齢に達したときの老齢基礎年金や、遺族基礎年金が受けられます。しかし、所得が少ないなどの理由や法の要件に該当する場合で保険料を納めることが困難な場合には、次のとおり保険料が免除になる制度があります。

◇免除制度の概要

(1)申請免除

一定の所得等の基準に該当している方は、申請書を提出し承認されると

免除されます。この免除には、前年所得などの定められた基準に該当することで、保険料全額が免除される「全額免除」と、半額が免除される「半額免除」があります。

また、失業等の場合には、特例として免除が認められる場合があります。

(2)法定免除

障害年金や生活扶助を受けている方は、届出により全額免除されます。

(1)(2)とも、免除の承認期間は、原則として7月から翌年6月までです(平成17年度については、4月から翌年6月まで)。1年間免除を希望する方は、8月末までに申請してください。

なお、8月末までに申請

できない場合でも、申請により要件に該当していれば、さかのぼって承認されます。また、免除が承認された期間分は、受給額が減額されます。ただし、免除を受けてから10年以内であれば追納することができます。

◇手続きに必要なもの

①年金手帳

②印鑑(本人が署名する場合に必要)

③平成17年1月1日現在の住所が市外の方は旧住所での課税証明など

④失業等の場合は雇用保険の「雇用保険受給資格者証」または「離職票」の写しなど。

■厚木社会保険事務所(☎223・7171)、保険年金課年金担当。

市政の現場から

以前、このコーナーで地域力の強化について書きましたが、今年から各地域での開催へ方針転換している敬老事業についても地域力の強化につながるよう期待しています。

16年度まで市文化会館で行われていた「敬老のつどい」には75才以上のお年寄りが招待され、昨年の参加率は3割を切る状態となりました。そのような状況を見て市内のお年寄りが一堂に会して行う「敬老のつど

い」には無理を感じ、これを各地域で開催していただくことにしました。こうすることで、近くで行われるから参加しやすい、友達も多い、顔を知った地元の後輩が開いてくれる、といった気安さから参加されるお年寄りが増えることを期待しています。

地域での敬老事業

75才以上1人につき千円というのは、あくまで補助金支出の基準であり、地域での敬老事業そのものが75歳以上を対象とするということではありません。

65歳以上が対象でも構いませんし、それは地域自治会の考え方でのよい

です。ただ、金品を配る事業の場合は、その際に地域の若い世代がお年寄り

と交流する場をつくるといった工夫はお願いしています。

また、高齢化が進む中で、健康な老後を過ごしていただくためにも地域での敬老事業を通じて自

市長 内野 優

日本の夏は、ここ数年記録的な猛暑が続くなど、非常に過ごしにくくなっています。夏本番を迎える前に、「服装」について考えてみませんか。

地球上には、さまざまな気候があり、その土地ごとの気候や風土で、服装も異なっています。

日本では、夏は高温多湿で蒸し暑く、冬は乾燥し気温が下がります。その昔、夏の蒸し暑さにはできるだけ涼しく過ごせるようにし、冬の寒さに対しては綿入れの着物や重ね着で保温しようとした結果、和服の形式ができたといわれています。明治時代以後、日本でも洋服が普及しましたが、西欧や地中海地域のように夏は湿度が低くさわやかで、

かんきょう



知識

環境政策担当

夏の服装にひと工夫！

冬に雨が多く湿度が高い気候に適応したものであるため、当時の洋服は、日本の風土には適していなかったかもしれません。

服装は、日本でも海外でも長い目で見れば、実用的なものが文化の向上に伴って装飾化され、やがて実生活に即した形に落ち着く経過をたどるようです。以前流行したものが再度流行するといったことは、この経過と多少は関係があるのかもしれません。

最近の洋服の素材は、通気性の良いものが多くあり、スポーツの世界でも工夫を凝らしたユニホームが採用されています。また工場での作業着には服自体にファンがつき、体と服の間に空気を送る「空調服」と呼ば

れるものもあります。

体と服の間にも同じように「衣服内気候」と呼ばれる温度や湿度が存在します。人が心地よく感じる衣服内の温度は31〜33度、湿度は40〜60%です。体で温められた空気は足元から首に向かって上昇し、襟元から外へ出ていきます。快適に過ごすためには、体と服の間にできるだけ空気の流れを作り、こもった熱や湿気を外へ出す必要があります。

ネクタイを緩めたり、ワイシャツの第1ボタンを外す。また、襟元が大きいシャツを着るだけでも、服の中の温度は下がります。家庭や職場でも、夏の暑さ対策として、エアコンに頼るだけでなく「衣服内気候」の調節を心がけてみてはいかがでしょうか。

今月は「非行問題に取り組む全国強調月間」

全国強調月間

問

青少年相談センター(☎234・8764)。



平成16年度 中学生の部 最優秀賞の作品

非行防止啓発ポスター募集 9月6日締め切り

市と教育委員会では、非行防止啓発活動の一環として、ポスターを募集します。

▽応募資格 ①小学生の部 市内在住の小学5・6年生 ②中学生の部 市内在住の中学生

▽内容 青少年相談センターへ直接持参 ▽発表 広報えびな紙上(予定) ▽表彰 「家庭と地域の教育を考えるつ

どい」で実施予定 ▽最優秀賞 各部門1点、優秀賞 各部門7点、応募者全員に記念品を贈呈 ①応募作品は未発表のものに限り、裏面右下に住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学校名・学年を明記のこと。作品についてのコメントがあれば併せて記入を ③入賞作品の著作権は市に帰属します ④最優秀作品2点は、非行防止啓発ポスターとして作成し、市内小中学校、公共施設などに掲示。応募作品は青少年健全育成関連の事業にも活用します。